



広 報

～心豊かな暮らし 住みたい村、とよむ中城～

なかぐすく

ホームページ <https://www.vill.nakagusuku.okinawa.jp>



2020

4

No.276

羽ばたけ、
希望ある未来へ。

君たちの可能性は無限大。

P17

関連記事

むらの話題

「笑顔と涙あふれる門出の日」

今月の主な内容

- 令和2年度施政方針 P2～9
- 「こども課」が新設されます P10
- 4月10日より申請が始まります！ P11
- 令和2年度児童扶養手当及び
特別児童扶養手当の手当額について P12
- 離婚時の年金分割制度についてお知らせ P13

- 沖縄県調査ノート P14
- ヘルプロ通信 P15
- むらの話題 P16～17
- 5月カレンダー P18
- 護佐丸歴史資料図書館 P19
- 案内お知らせ P20～24

発行／中城村役場企画課 〒901-2493 中城村字当間176番地 ☎098-895-2138(直通)

中城村 HP



「新」たな時代へ、 次の「一」歩を」

令和 2 年第 2 回中城村議会が開かれ、令和 2 年度の事業、予算案の審議および一般質問などが行われました。議案審議に先立ち今年度の重点施策と主要施策を明らかにし、令和 2 年度の施政方針を述べました。



浜田京介村長 施政方針を表明

「新たな時代へ、次の一步を」

米軍統治下にあった昭和 40 年ごろ。中城村の拠点となるべく、現、村役場庁舎が建設されたものだと認識しております。

当時、中城村の人口は 10,481 人。先人の方々は、戦争によって社会基盤が壊滅した状況から、絶え間ない努力と様々な想いを描き、中城村発展のために御尽力され、その最大の恩恵として、私たちは今でも心豊かに暮らせているのだと感じております。

この先人の方々の想いを乗せた村役場が、今年度移転を迎えます。

現在の人口は 2 倍以上となる 21,788 人。令和という新たな時代が幕を開け、中城村の新たな拠点が生まれることに、喜びと村政に関わる全ての皆様へ感謝を申し上げます。

移転することによって、公共施設の集約化が進み、これまで本庁舎から切り離さざるを得なかった教育委員会は、新庁舎内に配置することができます。新たな拠点では、教育と福祉の連携など、村民の皆様の利便性が、より一層に向上されるものと期待しております。

私たちが進む一歩が、中城村を良くも悪くも、前へ進めていきます。この一歩は福祉であり、教育であり、そして土地利用でもあるのです。

その進んだ先には、今の子ども達の時代が待っており、だからこそ、私たちは、決して、この一歩を踏み間違えるわけにはいきません。

新たな拠点でしっかりと仕事をこなし、これまで以上に地域を活性化させ、中城村の新たな歴史が追加されるよう全力で取組む所存であります。

これから審議いただきます令和 2 年度予算（案）について、扶助費等の高まりによって、財政状況は依然として厳しい状況にあります。村政経営を行う上で、抑制すべきところは徹底して抑え、多様化するニーズに真摯に向き合いながら、しっかりと対応していきたいと考えております。

以上のことを踏まえまして、これより令和 2 年度の施政方針を述べさせていただきます。



1 子育てに強い中城

まず初めに、必要な支援を確実に届けるため、新たに「こども課」を設置します。

子育て支援に関しては、これまで重点的に環境を整えてまいりましたが、支援の窓口が複数あることによって、子育て世代はどのような支援があるのか、わかりづらいという課題がありました。そのような課題に対して、こども課では、相談窓口の拠点となる子育て世代包括支援センターを設け、さらに、これまで各課に分散されていた支援施策を集約させます。

このことによって子育て支援施策を、こども課内に一本化させることができ、出産から子どもの成長過程を切れ目なく、支援を確実に届ける体制を構築させます。

親子手帳の交付時には、妊婦やその家族の不安等の把握・解消に努めます。妊婦健診及び産婦健診においても支援を行い、連携する医療機関の輪を広げ、産前産後の不安を早期に把握し、少しでも解消となるよう心身のケアを行ってまいります。

健康保険が適用されない不妊治療は、高額な治療費が必要とされ、経済的不安を感じているご夫婦が多くいらっしゃいます。微力ではありますが、不妊に悩まれているご夫婦の経済的負担を軽減する支援を行い、夫婦の願いと命の誕生を共に願います。

昨年10月より幼児教育・保育無償化制度がスタートしました。保育料無償化により、子育て世代の保育に係る経済的負担が大幅に軽減され、生活の安定と、安心した子育て、仕事

に励むことができる生活環境の構築に寄与しています。

今後は、さらに子育て世帯の就労が増え、同時に保育園入所の申込数も伸びる事が想定されます。これまでも待機児童解消に向け、認可保育園や小規模保育園の新増設を進めてまいりましたが、今後は、偏る年齢ごとの待機児童の状況を鑑み、既存認可園内のクラス編成や村内の企業主導型保育園との連携を強めながら、待機児童ゼロとなるよう努めてまいります。

また、特別な支援が必要な子ども達が年々増加傾向にあります。対象児へのきめ細かな手厚い保育体制がつけられるよう、各保育園への支援を継続して行います。

学童クラブの需要についても、年々増加傾向にあります。そのため、受け皿確保や支援員の質の向上を図るため、様々な施策を行ってまいります。

さらに、ひとり親家庭に対して、経済的負担の軽減と就労できる環境を目指して、学童クラブが利用しやすくなるよう助成を行ってまいります。

子どもの貧困問題については、就学援助等の支援策の周知を徹底し、対象世帯が各種制度を活用することで、生活の安定に繋がってまいります。また、対象世帯の掘り起こしや、各関係機関との連携を強化し、貧困問題の改善や連鎖の解消に向けて努めてまいります。

近年、増加傾向にある子どもの虐待問題について、関係機関との連携を密に行い、重要となる早期発見・早期対応を行い、要保護児童やその家族の支援に努めてまいります。また、保育所等に入所せず地域との繋がりのない未就園児のいる家庭を訪問し、児童の安否確認を行うとともに、育児不安のある家庭等に対して、継続的に訪問・支援を行ってまいります。



2 教育のむら 中城

村民の教育に対する意識の高揚と、教育活動への関心を高めるとともに、中城村の幼児・児童・生徒の健やかな成長を願い、家庭・地域・学校及び関係機関が互いに連携し、村民全体で教育に関する取組みを行います。

幼児教育においては、幼児が互いに人やモノとの関わりを深め、様々な体験を通し、心身の調和のとれた「生きる力」の基礎を育むことができるよう努めてまいります。

学校教育においては、主体的に学習に取り組む姿勢を養い、個性を生かす教育の充実が図られるよう、指導方法や指導体制の工夫改善を図るため、教諭研修会を開催し、質の向上に努めます。さらに、中城村独自の取組みである平和教育や、ごさまる科の事業も推進してまいります。

支援を要する子ども達に対して、各学校と関係機関との連携及び支援体制を整え、個に応じた支援を行うことで、子ども達にとってより良い教育環境づくりに取組んでまいります。

中城小学校及び津覇小学校の1年生から3年生における少人数学級も3年目を迎え、今年度も児童の学力及び社会性の向上に努めてまいります。

各学級において発表する回数が増え、緊張せずに話すことができ、子ども達の中に「全員が発表する」という意識が芽生え始めております。担任教諭も児童の動きや進度を把握しやすく、個に応じた声掛けによって、学習理解の定着に繋がっております。また、児童全員に役割が明確に割り当てられることから、責任感が生まれ、最後までやり通す粘り強さも育んでおります。

今後、高学年や中学校において安定した学力に繋がり、高校や大学への進学、さらには社会性の向上へと繋がるものと期待しております。

中城南小学校では、急激な児童数増加が進み、教室不足等の対応が急務となっております。令和元年度に着手した10教室の増築工事は、4月には2教室の仮使用が可能となり、6月末には全工事が完了となります。今後の児童増加にも対応でき、安心安全かつ健やかに学べる環境を確保し、教育の充実に繋がるよう努めてまいります。

さらに、小学校におけるICT環境整備として、電子黒板整備とICT支援員を配置することにより、主体的・対話的な深い学びの授業改善に取り組むとともに、ICT機器を活用した授業の充実を図り、学ぶ意欲を育て、確かな学力の向上に努めてまいります。

国際感覚や自己表現力を培い、国際社会に対応できる人材の育成を目的に、中学生及び高校生を対象とした海外短期留学派遣、小学生を対象としたESLキャンプを継続して実施してまいります。

3 健康長寿を願う

疾病の予防や早期発見をはじめとした健康づくり対策として、国民健康保険加入者の40歳から74歳を対象に、特定健診及び特定保健指導を実施してまいります。

また、特定健診の未受診者に対して、効果的な受診勧奨を行うため、AIを活用した未受診者の分析を行い、次回の特健診の受診に繋がるよう努めてまいります。



保健指導及び栄養指導では、糖尿病有病率の減少に努めることや、身近なテーマで栄養教室を実施し、参加者の健康づくりの意識を高めてまいります。必然ですが、病気の早期発見・早期治療は重要であり、今後も村民の健康長寿に繋がるよう努めてまいります。

また、高齢化に伴い介護保険サービス及び認知症の相談件数は増加しており、本人はもとより、困っている家族の相談にも親切丁寧に対応し、適切な支援が届けられるよう、役場窓口だけの対応ではなく、訪問等による相談機能の充実を図ります。

また、高齢人口の増加に伴い、住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、各種支援の充実や、地域での支え合いが一層重要となっております。村老人クラブ連合会の活動を応援し、高齢者の活動を支援すると共に、楽しみながら参加出来る健康増進、介護予防教室を実施してまいります。

さらに、地域連携強化による支え合いの体制を構築させるため、生活支援コーディネーターを配置します。認知症をはじめ、気になる高齢者への声掛けや、様々な情報等を地域と連携しながら、地域一帯的な見守り体制の強化に努めてまいります。

4 活気ある年度にするために

戦後75年の節目を迎えるにあたり、過去の戦争体験を風化させぬよう、その悲惨な歴史を後世へ伝えていかなければなりません。

中城村の戦争遺構等をガイドブックとして残し、平和教育

の一つとして戦跡巡りを行います。さらに、平和企画展の開催や平和学習交流団の派遣等を通して、戦争の実相を正しく継承し、平和意識を高めてまいります。

今後も、平和を希求する中城村の姿を内外に示すとともに、人々が平等で豊かな暮らしを送れるむらづくりを推進してまいります。

生涯学習の推進について、若年層から高齢者まで様々な年代層に向け、趣味や文化、生活に役立つ講座や講習会等を開催し、様々な要求に応じた、学習機会の提供に努めます。

令和2年度は、琉球王国のグスク及び関連遺産群が世界遺産登録20周年の記念すべき年となります。関係部署とも連携し、改めて村の誇る、世界遺産中城城跡を中心に、琉球のグスク群や歴史について知り、学ぶ機会を提供するとともに、地域の魅力発信に努めてまいります。

また、今年度は、中城文化まつりを開催いたします。舞台部門は吉の浦会館、展示部門は護佐丸歴史資料図書館と会場を2カ所に分けて実施し、文化協会の方々をはじめ、普段から修練の研鑽を積んでいる成果発表の場として、活気ある催しとなるよう努めてまいります。

昨年12月には南上原組踊保存会の創作組踊「糸蒲の縁」が、日本ユネスコ協会連盟の「プロジェクト未来遺産」に登録されました。連盟からは、組踊を通して培われた、南上原自治会の人々の多世代に渡る交流、組踊の高い完成度、それを支える支援体制など、様々な面で高い評価を得ることができました。

今後も、このようなコミュニティの取組みに対し、中城村として、できる限りの支援を行ってまいります。

今年は、東京オリンピック・パラリンピックが開催され、中城村はカーボベルデ共和国のホストタウンとして登録され



ております。同国に対しては最大限のおもてなしを行い、オリンピック・パラリンピックの成功に繋がるよう関係機関と連携してまいります。

また、同時期には村民体育館において、九州少年女子バスケットボールの国民体育大会が開催されます。競技会場を通して、中城村を発信するとともに、小中学生へ国民体育大会を身近に感じることで、競技力の向上に繋がることを期待しております。九州各県からの選手に対する村民の皆様の温かいご声援をお願いいたします。

5 各産業の発展を目指して

中城村で栽培されている沖縄在来の島にんじんは、関連イベントやマスコミ報道などを通して、徐々に産地として認知度が高まっております。昨年12月から今年1月にかけて、県内リゾートホテルにおいて、村産の島にんじんを活用した7種類のメニューが提供され、宿泊客やホテル関係者から好評をいただきました。今年度も同様に、島にんじんを多くの方に食してもらえよう努めてまいります。

また、これまで島にんじん試験栽培を通して、栽培課題が克服しつつあります。農家への技術指導を行い、収穫量の増加へ向けた支援を継続して行っております。

平成30年度から策定に取組んでまいりました、中城村農業振興ビジョンが完成し、今後10年をかけ、ビジョンから実現に向けて取組んでまいります。

農業振興を図るうえで最大の課題となっております、耕作放棄地対策については、農業委員会と連携を強化し、発生抑

制や解消に取組んでまいります。また、農地中間管理事業を活用した農地の転貸を積極的に推進し、新規就農者や認定農業者などの担い手に、農地の集積を図り、後継者の支援や育成に努めてまいります。

基幹作物のさとうきびや果樹、花卉など地域に即した農作物の栽培を奨励し、栽培面積の拡大を図り、農家所得の向上に取組んでまいります。

中城第2地区の農道舗装事業は今年度で完了が見込まれ、さらに、新たに中城第3地区として屋宜、添石地区の農道舗装2.3kmの整備と、耕作放棄地解消を3年間の事業期間で実施してまいります。

昨年度に引き続き、中城浜漁港の船揚場と物揚場の修繕工事を実施いたします。また、北浜地区で実施されているアーサ養殖は、村PTAの協力をいただき、子ども達の収穫体験を実施いたしました。今後も栽培漁業を推進し、水産業の振興に取組んでまいります。

昨年は沖縄県への入域観光客数が、1000万人の万台を記録するという明るいニュースがありました。一方、10月31日未明に、沖縄県民の誇りと財産である首里城が火災消失するという、県民にとって大変悲しい出来事が起きてしまいました。中城村として、一日も早い首里城再建を切に願っております。

昨年10月には、中城ハンタ道が歴史の道百選に登録されるという快挙がありました。このことは中城村の観光にとって大変意義深いものであり、中城ハンタ道沿いに点在する文化財と、中城城跡が一体となった新たな観光イベントを企画してまいります。

昨年4月に発足しました観光協会は、5月の大型連休期間のイベントを皮切りに、様々なイベントを企画立案から運営



まで手掛け、中城村の知名度向上に貢献しております。引き続き、観光協会の支援と連携を強化し、他の関係機関とも情報共有を図ることで、より一層の観光誘客に取り組んでまいります。

地域の総合経済団体である商工会は、小規模事業者の持続的発展を目指した支援事業や、各種イベントの開催を通じ、地域振興に大きく貢献しております。今後も商工会が実施する施策を支援し、地域経済を支える中小企業・小規模事業者の育成に取り組んでまいります。

6 生活環境の整備

いつ起こるか分からない災害に備え、迅速に対応ができるよう整備を行い、地域住民の安心安全な暮らしを確保するため、積極的に防災力を高めてまいります。また、自助と共助の観点から、自主防災組織の設立を促し、地域防災力の強化を目指します。

さらに、離島県である沖縄は、大規模災害が発生した際、観光客が県内に足止めとなり、観光避難民が出ることも想定されます。そのため、災害時においても観光客へ対応ができるよう、必要とされる防災設備を整えてまいります。

また、安心安全で生活するために、交通安全は必要不可欠であります。引き続き、警察や関係団体との連携を密接に取りながら、交通事故や飲酒運転を撲滅する運動を展開します。さらに、児童の通学路における交通安全街頭指導や交通安全教育、周知看板の設置など環境を整え、交通安全の向上に取り組んでまいります。

人口増加に比例して、廃棄物の排出量は年々増加傾向にあります。ごみを減らし、限りある資源を無駄遣いしないために、ごみの発生抑制、再利用、再資源化の普及に努め、行政と村民及び事業者が、協力してごみの減量化、資源化に努めてまいります。

また、不法投棄対策では、抑止看板や不法投棄防止カメラの設置、監視パトロールなど、未然防止に努めてまいります。さらに、環境に優しい村づくりを推進するため、村内の防犯灯400基の照明器具にLEDを導入し、CO2排出量の削減に努めてまいります。

南上原土地区画整理事業は、事業進捗率が98%に達しております。今後は換地処分に向けた業務を行い、令和4年度の事業完了を目指します。

また、今後は都市化が進む南上原地区に続く、新たな拠点の可能性を模索していき、新しい土地区画整理事業の検討を行ってまいります。

上水道の安心安全、かつ、安定的な供給を図るため、持続可能な事業経営を目指した経営戦略を策定し、併せて、管路新設・更新事業の再評価を行いながら、より効率的な経営に努めてまいります。

下水道事業につきましては、人口密集地である南上原土地区画整理地区を、優先的に下水道整備を行っており、下水道接続率も55%と右肩上がりです。今後もより一層、下水道事業の経営安定化に向け、引き続き下水道接続に対する支援等を行いながら、水質保全に努め、さらに、下水道事業における公営企業会計導入に向けた、固定資産台帳整備を実施してまいります。



7 行政経営と組織強化

徴収率の向上対策として、納期限内の確実な収納と納付しやすい環境づくりに向け、口座振替納付、コンビニ納付等の活用促進に努め、納税者の更なる利便性の向上を図ります。また、厳正かつ的確な滞納整理、確実な徴収を目指すため、県税職員と市町村併任辞令職員の持つ徴収技術やノウハウを共有し、滞納整理の技術向上と税の公平性の確保に努めます。チバリヨー中城ごさまる応援寄付金となる、ふるさと納税では、これまで多くの県内外の方からご寄付を受け、子育て支援においても重要な財源の一つとなっております。寄付額も年々増加しておりますが、令和2年度では、ふるさと納税ポータルサイトへの登録数を増やし、さらなる寄付額の増加を目指します。

また、ふるさと納税業務専任の地域おこし協力隊を配置し、村内の返礼品提供事業者と協力体制をつくり、新たな返礼品の開発や中城村のPRを行います。さらに、多くの方に中城村を応援していただけるよう、中城村ふるさと納税サポート室を設け、寄付者からの質問等に対し、正確・適切かつ時間をかけずに回答し、寄付者の安心感と満足度を高めてまいります。

変化の著しい社会情勢に的確に対応できる職員を育成するため、中城村職員人材育成基本方針の見直しを行い、求められる職員像と人事評価基準をリンクさせ、人事評価を通じてより効率的な人材育成が図られるシステムの構築に取り組んでまいります。

さらに、今後の社会情勢を鑑みた官民人事交流についても

積極的に検討し、お互いに刺激し合い、柔軟な発想を生み出す素地づくりに取り組めます。

8 新たな中城村へ

冒頭で述べましたとおり、現庁舎の老朽化、狭隘化などの課題、また、乳幼児と一緒に来庁される方や身障者、高齢者に対して、村役場は非常に不便をきたす状況であったことから、平成25年度より新庁舎建設事業を進めてまいりました。

一昨年から着手した本体工事は4月に完了し、8月末には外構工事も完了する予定であります。9月の完了検査後の引き渡しの後、開庁へ向けた備品整備、ネットワーク工事を進めてまいります。

移転の時期につきましては、年末年始の役場閉庁時を利用し、庁舎機能移転に必要な防災関連設備等の移設、備品、文書等の引っ越しを行う予定であります。

新庁舎は、これまで課題でありました来客用の駐車場を、144台分確保しております。また、エレベーターの設置や分散していた教育委員会も新庁舎内に配置し、村民が利用できる多目的スペース、100人程度収容の大会議室やキッズスペースを設けるなど、これまで以上に利便性の高い庁舎となります。令和3年1月4日には、村民の皆様が気持ちよく新庁舎を利用できるよう万全の体制で準備を進めてまいります。

中城村の拠点として、まさに50年に1度の一大事業もいよいよ終盤を迎え、新たな中城村へ向かって幕が上がりそうです。併せて、中城村は新たなまちづくりに向けて、土地利用を



琉球新報社提供

検討する必要があります。

「土地はあるけど、何もできない。」「規制をどうにかできないのか。」

私が村長就任してから12年、村民の皆様からの声をたくさん受止めてまいりました。

那覇広域都市計画は、本土復帰後の沖縄を広域的視野のもと、都市計画を効率よく、効果的に進めてきており、沖縄を大いに発展させた一つの手法だと受止めております。

しかし、都市的土地利用を西海岸側に進める広域的視点から、中城村に視点を向けると、村内において都市機能を有する土地は、村土のわずか8%しかありません。

そのため、昭和49年からほとんど変わらない土地利用規制が、人口格差の歪みを生み、地域コミュニティの弱体化や若い世代の流出を招いている状況にあります。

私たちは、住宅建築や企業誘致、観光施設も整備できない状況を、このまま次世代へ受け渡すしかないのでしょうか。本来にこの環境で、中城らしい、自然と共生できるまちづくりが可能なのでしょうか。訪れる子ども達の時代を考えると、この長年の課題に対して、改めて真摯に向き合う必要があります。

総論と各論があるように、急速に発展を続けている沖縄県から、発展を抑制されている中城村へ視点を移し、実質的に沖縄県によって土地利用が主導される那覇広域都市計画ではなく、中部広域都市計画への移行を目指します。このことによって、中城村が地域と一緒に土地利用を主体的に選択することが可能となり、追い求める生活環境を実現させ、中城村の発展、ひいては沖縄県の発展に繋がる、新たなまちづくりへ向けた計画を進めます。

開発を推し進めるのではなく、農業のみに縛るものでも

ありません。中城村が地域と一緒に豊かな未来を描き、持続可能な発展ができる土地利用を検討することは、すべて次世代の主役である子ども達のためです。

将来にわたり、住民の住みやすさや日常生活の満足度を上げ、次の次の世代まで中城村を誇りに思えるよう、新たな一歩を踏み出します。

以上、令和2年度の施策を述べさせていただきました。厳しい財源状況の中、各種事業を展開するための予算(案)としては、

(1)一般会計予算(案)	9,098,470千円
(2)国民健康保険特別会計予算(案)	2,223,891千円
(3)後期高齢者医療特別会計予算(案)	157,833千円
(4)土地区画整理事業特別会計予算(案)	103,212千円
(5)公共下水道事業特別会計予算(案)	302,354千円
(6)汚水処理施設管理事業特別会計予算(案)	2,611千円
(7)水道事業会計予算(案)	717,182千円

の規模となっております。中城村の新たな挑戦に対し、議員の皆様並びに村民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。私の施政方針といたします。

令和2年3月3日

中城村長 浜田 京介



令和2年4月1日より 「こども課」が新設されます

これまで各課に分散していた子育てに関する窓口を集約し、子育て世代のみなさまへの支援の充実を図るとともに、各種手続等がスムーズかつスピーディーに行えるようになります。

【子育て支援係】

- ◆妊娠・出産・育児について ◆子どもの発達・発育・しつけについて
- ◆DV・虐待について ◆ひとり親家庭 ◆こども医療費助成 ◆児童手当
- ◆予防接種について など

【保育・こども園係】

- ◆保育園・こども園について ◆幼稚園就園事務 ◆学童クラブについて
- ◆児童館・地域子育て支援センター運営 ◆病児保育 ◆ファミリーサポート など

※小・中学校及び義務教育に関する手続き等はこれまで通り教育委員会にて実施いたします。

こども課内に「子育て世代包括支援センター」を設置します！

妊娠・出産・子育てに関する各種の相談ができる窓口として、保健師などがご相談に応じて各種手続きや支援などをサポートさせていただきます。妊娠期から子育て期にかけて切れ目のない支援を展開いたしますので、お気軽にご相談ください。

子育てに関する情報が知りたい

妊娠したかもしれない

初めての妊娠でどうしたらいいかわからない！！

こどものことでどこに相談したらいいかわからない

子育てが大変でどうしたらいいかわからない！

子育て世代包括支援センターの場所

窓口はコチラ！

福祉課
こども課

税務課 健康保険課 こども課

お困りごとがありましたら…
私たちにご相談ください！！

中城村
保健師・心理士
管理栄養士

【お問い合わせ】

中城村役場 こども課 子育て支援係 ☎ 098-895-2271 保育・こども園係 ☎ 098-895-2134



4月10日より申請が始まります！

1. 就学援助制度（要保護・準要保護児童生徒援助費）



中城村では、小中学生を対象に、経済的な理由により義務教育に必要な学用品費・給食費・修学旅行費等の教育費を援助する制度があります。

援助を希望される世帯は4月10日から5月29日までに申請書に必要事項を記入の上、必要書類を添付して各学校の事務室・中城村教育委員会へ提出して下さい。

申請書は各学校事務室・教育総務課、又は中城村ホームページ・すくすく！なかぐすくサイト内の新着情報から取得できます。

※毎年度、申請が必要です！



お知らせ配布

教育委員会より就学援助制度のお知らせが各家庭に配布されます。



申請手続き

就学援助申請書用紙を学校または教育委員会に提出します。



審査・認定

所得などをもとに審査を行い、教育委員会から結果の通知が届きます。



就学援助費の支給

認定された場合、就学援助費が支給されます。＊援助の内容によって異なります。



2. 第3子以降学校給食費助成制度

小学校1年生から中学校3年生までの間で3人以上の児童及び生徒がいる世帯に、村から学校給食費の一部（3人目以降の給食費の75%）を補助する制度があります。

該当する世帯は4月10日から5月29日までに各学校の事務室又は中城村教育委員会へ申請書を提出して下さい。

申請書は各学校事務室・教育総務課、又は中城村ホームページ・すくすく！なかぐすくサイト内の新着情報から取得できます。

すくすく！なかぐすく
サイトはこちらから▼



【お問い合わせ】中城村教育委員会 教育総務課 ☎ 098-895-3276

令和 2 年度 児童扶養手当及び特別児童扶養手当の手当額について

令和 2 年度の手当額について、前年の物価変動率に基づき、以下の通り引き上げとなります。

特別児童扶養手当額（月額）

令和 2 年 4 月分～

	令和元年度	令和 2 年度
特別児童扶養手当 1 級	52,200 円	52,500 円
// 2 級	34,770 円	34,970 円

児童扶養手当額（月額）

令和 2 年 4 月分～

	令和元年度	令和 2 年度
＜本体額＞ 全部支給 一部支給	42,910 円 42,900 円 ～ 10,120 円	43,160 円 (+250 円) 43,150 円 ～ 10,180 円 (+250 円 ～ +60 円)
＜第 2 子加算額＞ 全部支給 一部支給	10,140 円 10,130 円 ～ 5,070 円	10,190 円 (+50 円) 10,180 円 ～ 5,100 円 (+50 円 ～ +30 円)
＜第 3 子以降加算額＞ 全部支給 一部支給	6,080 円 6,070 円 ～ 3,040 円	6,110 円 (+30 円) 6,100 円 ～ 3,060 円 (+30 円 ～ +20 円)

※現在交付されている証書には改定前の金額が記載されています。

【お問い合わせ】 中城村役場 こども課 ☎ 098-895-2271

立候補予定者事務手続き説明会を開催します。

6 月 7 日執行予定の中城村長選挙、中城村議会議員補欠選挙の立候補予定者に対する立候補事務手続きなどの説明会を開催します。事務担当者などを出席させてください。

中城村長選挙、中城村議会議員補欠選挙

- ・日時 4 月 30 日（木） 14 時
- ・会場 役場多目的会議室
- ・出席者人数など 1 候補者につき 3 人以内（うち 1 人は出納責任者を予定している人）



【お問い合わせ】 中城村選挙管理委員会 ☎ 098-895-2131

離婚時の年金分割制度についてお知らせ

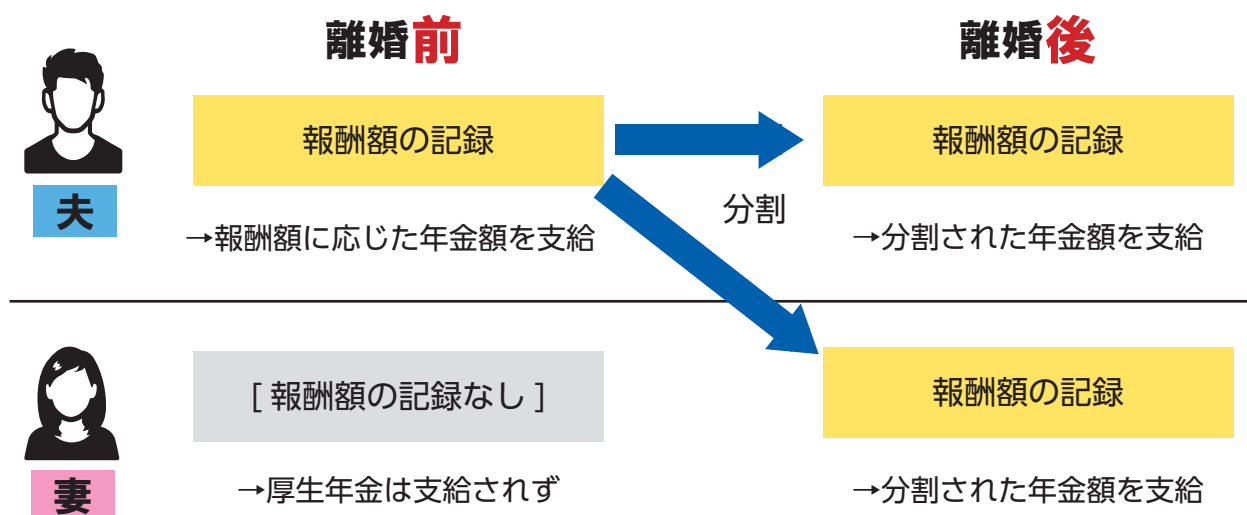
離婚した場合、お二人の婚姻期間について、厚生年金の支給額の計算の基となる報酬額を分割して、年金額をお二人で分割できます。離婚後 2 年以内に手続きを行っていただく必要があるので、お早めにコザ年金事務所までご相談ください。

▼離婚時の年金分割のイメージ

◎サラリーマン等が加入する厚生年金は、給与等の報酬の額に応じて保険料を納付し、報酬額の記録に応じて厚生年金が支払われます。

◎離婚時の年金分割が行われると、婚姻期間中について、厚生年金の支給額の計算の基となる報酬額の記録が分割されることになり、年金額をお二人で分割できます。

【例：サラリーマンの妻である専業主婦であった方の場合（厚生年金）】



【年金分割の方法（2 種類）】

※いずれの場合も離婚後 2 年以内に手続きを行っていただく必要があります。

①合意分割

- ◎お二人からの請求により、年金を分割できます。
- ◎年金分割の割合は、お二人の合意、または、裁判手続きによって決定されます。

② 3 号分割

- ◎サラリーマンの妻である専業主婦の方など、国民年金第 3 号被保険者*であった方からの請求により、年金を分割できます。
- ◎年金分割の割合は、2 分の 1 ずつとなります。
- ◎平成 20 年 4 月以降の第 3 号被保険者期間中の報酬額が分割の対象となります。

*厚生年金保険の被保険者または共済組合の組合員の被扶養配偶者で、20 歳以上 60 歳未満の方

【お問い合わせ】コザ年金事務所（沖縄市胡屋 2-2-52）
☎ 098-933-2267（代）※音声案内に従ってください。

沖縄戦調査ノート

その7

当間に米軍の飛行場があった

現在の当間集落東側には、かつて住民から「トンボグワ」の飛行場と呼ばれた米軍の飛行場がありました。これまで飛行場の存在は知られていましたが、詳細は不明でした。ところが、この度、村教育委員会が米軍撮影の写真を発見し、名称や建設時期などが明らかになってきました。

写真発見の経緯

村教育委員会では『中城村の戦争遺跡』刊行に向けて、沖縄県公文書館所蔵の米軍撮影写真から、村外のものも含め掲載する写真を探していました。そのなかで、撮影地不明とされる飛

行場写真に目が留まりました。中城の風景に似ていたのです。

改めて写真が中城である証拠を探したところ、決定的と言えるものを見つけました。それがスガチ道（現・村道潮垣線）と「高江洲屋取（当間又下）」です。道筋や集落形状が、戦前の地図（『戦前の集落』掲載）と一致したのです。飛行場やこの時期の高江洲屋取をここまで鮮明に捉えた写真は初めてで、関連写真2点も合わせ計3点の写真が確認できました。

判明した名称と建設時期

写真発見によって、大きく2つのことが明らかになりました。まず、米軍の呼び名です。米軍が付した写真説明文から、この飛行場が「第13小飛行場（原文はCO Field #13）」であることがわかりました。また、写真は1945年5月に撮影されていることから、飛行場は米軍が上陸した4月から5月にかけて建設されたことがわかります。

恐れられた偵察機「トンボ」

写真には米軍の偵察機L-5センチネルが写っています。この飛行機は住民から「トンボ」と呼ばれ、「これが飛んで来たら直後に砲撃がくる」と恐れられていました。撮影された5月はまだ南部で戦闘が続いているため、中城から偵察機が離陸し、南部の戦闘地域で攻撃目標を確認、砲兵部隊などに伝えていたことが考えられます。

住民から聞いた飛行場の様子

1946年1月、各地に避難していた村民が中城に帰ってきました。聞き取り調査では、その頃、飛行機が離着陸するのを見たという話を聞いており、住民が帰村してしばらくは飛行場

の運用が続いていたようです。1948年には滑走路跡地に学校が開校しているため、その頃までは土地が開放されたようです。

戦跡マップ刊行のお知らせ

村教育委員会では中城村内の戦跡や旧跡を紹介する『ガイドブック 中城村の戦争遺跡』（A5判冊子）と『中城村の戦跡マップ』（A3判リーフレット）を作成し、全世帯配布しました。ぜひ手に取って頂き、中城村の沖縄戦について理解を深めて頂ければ幸いです。

参考文献

『ガイドブック 中城村の戦争遺跡』
『中城村 戦前の集落 当間』
『中城中学校 創立五十周年記念誌 吉の浦』

中城村教育委員会 生涯学習課 喜納大作



安里上空から久場方面を望む
右端に高江洲屋取（当間又下）が写る



飛行場近景（写真奥が安里）
離陸を控える偵察機が見える
写真は4点とも沖縄県公文書館所蔵



海側から屋宜方面を望む

L-5 センチネル（トンボ）

ヘルプロ通信

中城村こども医療費助成制度

対 象 年 齢	助 成 内 容
0 歳～中学校卒業まで (3/31)	<u>入院も通院も</u> 医療費無料！

沖縄県内の窓口無料化に対応している医療機関へ受診の際に、窓口にてピンク色の受給者証を毎回提示することで、保険診療分の自己負担分を窓口で支払うことなく、無料で医療を受けられます。

※窓口無料化に対応している医療機関について、沖縄県のホームページで公開しています。窓口無料化に対応していない医療機関で受診された場合は、これまで通り、自動償還または中城村役場こども課窓口にて領収書持参の上、支給申請手続きを行ってください。

沖縄県ホームページ



※学校や保育所等でのケガの場合は、独立行政法人日本スポーツ振興センターより災害共済給付金が支払われる為、こども医療費助成対象外です。手続きについては、学校・保育所等にお問い合わせください。

2 歳児個別歯科健診を実施しています

これから歯が生え揃うお子様に、歯科医院で口腔内のチェックや歯磨き指導、お口の相談を行うことにより、早めのケアできれいな歯を保持することを目的としています。希望があれば、フッ素塗布も無料で受けることができます。

対象者：①健診受診日に中城村の住民であること

②受診票が発行された日から 3 歳の誕生日

日の前日まで **3 歳になると受診できなくなります!!**

※対象児には受診票を送付致します。

費用：無料

※ただし、治療などを受ける場合は別途請求される場合があります。その場合、保険適用内の治療であれば、こども医療費助成の対象となります。

受診可能な医療機関

中城村と契約をしている歯科医院（中城村ホームページに掲載）

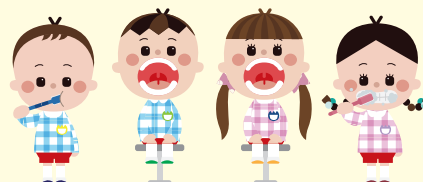
健診に必要なもの

①親子手帳

②健康保険証・こども医療費受給資格者証

③個別歯科健診受診票

（受診票の太枠内は必ず記入してください。）



※2020 年 4 月 1 日より、新たにつばさデンタルクリニックとのだけ歯科クリニックで健診が可能となります。

※あつみ歯科医院は、2020 年 3 月 31 日をもちまして、2 歳児個別歯科健診を終了しました。

4 月 1 日より、あつみ歯科医院での健診は受診できませんので、ご注意ください。

【お問い合わせ】 中城村役場 こども課 ☎098-895-2271(直通)



J 1 サッカーチーム ごさまる陸上競技場でキャンプ開催!!

J1 リーグで活躍するプロのサッカーチームが、今年も中城村のごさまる陸上競技場でキャンプを実施しました。ガンバ大阪が1月25日から2月1日までの期間、川崎フロンターレが2月2日から2月9日までの期間キャンプを実施し、2チーム合わせて合計16日間の間に計8,017人もの来場者がいらっしゃいました。キャンプ期間中には村内の子供たちを対象にサッカー教室を開催し、また、村内の飲食店や中城城跡へ足を運んでいただく企画としてスタンプラリーを開催するなど、キャンプ期間中は村内が観光客で賑わいました!



電 気自動車体験学習!

2月26日、津覇小学校において、災害の授業の一環として、6年生を対象に、中城村の防災への取組や中城村の災害リスク等の学習、村が災害時対応車として導入した電気自動車(EV:日産リーフ)を活用した体験学習を中城村、りゅうにちホールディングス、内閣府沖縄総合事務局の協力のもと実施しました。また、電気自動車から可搬型外部給電器を活用し電気を取り出して、津覇小学校(避難所)に電力を供給し、停電を想定した避難所体験及び非常食の試食、防災バッグの必要性も学び、もしもの「備え」の重要性を学習しました。



美 しい桜の花が地域を彩る

2月23日、奥間地区で自治会有志による花見(桜を見る会)が実施され、多数の参加がありました。

この桜は、平成23年度宝くじ桜配布事業((公財)日本さくらの会)により寄贈された桜の苗50本を、区民総出で給食センター横の川沿いに植樹したものです。植樹から8年が経過し、今年は満開の桜の美しさに癒されながら、区民の皆さんで楽しいひと時を過ごされたそうです。奥間自治会によると、令和2年度より、自治会行事として実施していく計画との事です。あなたも桜の木を見て癒されてみませんか♪



中城中学校 卒業式テーマ
「今、証を残す時、希望の蕾を咲かせよう」
～ Let's go to the future ～



卒業式壁画
原案：仲村 麻莉瑛(3年3組)
製作：1・2年生一同

▲この壁画は、中城中学校のシンボル「モモタマノ木」と無限の可能性を感じる宇宙に見立てた海を自由に泳ぐ「クジラ」、沖縄の三大名花の一つで「輝く個性自分らしく生きるのが一番」という花言葉をもつ「オオゴチョウ」、輝く光は「私たちを応援してくれる家族や友達や先生」。

「今日もまた明るい日が昇る。なんでもできる気がしてくる、この暖かい希望の光に励まされ、私達は私達らしく新たなスタートラインに立つ。」という想いを折り紙を使った貼り絵で表現されています。

中城中
ありがとう！



笑 顔と涙あふれる門出の日

3月7日、中城中学において「令和元年度 第72回卒業式」が執り行われ、143名の卒業生がたくさんの思い出を胸に学び舎を巣立っていきました。

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、規模縮小・時間短縮の措置が講じられ、式典参加者も必要最小限に限られていましたが、保護者や教職員が見守る中、卒業生らはほんの少し照れくさそうな表情を浮かべながら入場し、逞しく成長した姿を見せてくれました。

これまでの中学校生活を振り返り、3年間で共に過ごした仲間達、支えてくれた先生方、いつも見守ってくれた家族へ、たくさんの「ありがとう」が生まれた卒業式となりました。卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます！



5月健康カレンダー

こどもの健診

離乳食実習

実施場所: 吉の浦会館

5月14日(木)

対象: 生後4ヵ月～5ヵ月のお子様
上記の保護者(兄の同伴可)
受付時間: 13:00～13:30

※予約制です。こども課までお問い合わせください。

3歳児健診

実施場所: 吉の浦会館

5月21日(木)

対象: 3歳6ヵ月～4歳未満のお子様です
受付時間: 13:00～14:00

乳児一般健診

実施場所: 吉の浦会館

5月30日(土)

対象: 生後3ヵ月～5ヵ月、8ヵ月～11ヵ月のお子様です。
受付時間: 後期 13:00～13:45
前期 13:45～14:30

※対象のお子様には、健診の3週間前を目安に、受診票を送付致します。
※詳しくは、こども課までお問い合わせください。

おとなの検診

子宮頸がん・乳がん検診

受付時間: 13:30～14:30

5月 8日(金) 場所: 久場公民館

5月12日(火) 場所: 津覇構造改善センター

5月15日(金) 場所: 吉の浦会館

5月19日(火) 場所: 和宇慶公民館

5月22日(金) 場所: 吉の浦会館

5月26日(火) 場所: 南上原公民館

5月29日(金) 場所: 新垣公民館

※各種日程は変更となる場合があります。詳しくは健康保険課までお問い合わせください。

ふれあい事業

実施場所: 各公民館

●安里 5月6日(水)

●新垣 5月7日(木)

●和宇慶 5月11日(月)

●浜 5月12日(火)

●南上原 5月12日(火)

●北浜 5月13日(水)

●登又 5月14日(木)

●津覇 5月18日(月)

●泊 5月19日(火)

●久場 5月20日(水)

●奥間 5月21日(木)

●伊集 5月21日(木)

●当間 5月22日(金)

●北上原 5月26日(火)

●南浜 5月27日(水)

●伊舎堂 5月28日(木)

※ふれあい事業とは・・・80歳以上の方を対象に、各自治会が主体となって行う地域住民のふれあいを目的とした事業です。ボランティア活動としてもご参加頂けます。

※ふれあい事業については中城村社会福祉協議会(TEL 895-4081)までお問い合わせください。

5月カレンダー

なかよし児童館

☎098-988-0156

つくってみよう会

何をつくるかは先生にきいてね!

●日時 5月15日(金) 16時～17時30分

●定員 10名 ●材料費 50円

新チャレンジマッチ月間

チャレンジマッチが新しくなったよ!
チャンピオン目指して頑張ろう!



地域子育て支援センター (ごさまる)

☎098-988-0134

お誕生会・お弁当会

～みんなで祝いましょう～

●日時 5月13日(水) 10時30分～13時

●場所 地域子育て支援センター「ごさまる」
(遊戯室)

●持ち物 お弁当・飲み物

●参加費 無料

※午後は14時開館です。

毎月第2水曜日です。



プレママ・初産婦さん・0歳児(第一子)の親子

●日時 5月27日(水) 14時～16時

●場所 地域子育て支援センター
「ごさまる」

●参加費 無料

※毎月第4水曜日

です。

(変更あり)



※5月4日(月)～6日(水)は休館です。

※詳しくは児童館・子育て支援センターまでお問い合わせください。

※申し込みは来所にて受け付けております。

補償コンサルタント・建築設計・設計監理・測量



株式会社

沖縄ランドコンサルタント

代表取締役 桃原 昌宏

〒900-0024 那覇市古波蔵4丁目7番21号

TEL (098) 851-8845

FAX (098) 851-8846

電気・土木・消防施設工事業
中城村排水設備指定店



(有) 津城電気工事

〒901-2413 沖縄県中頭郡中城村字津覇545番地

TEL(098)895-4416 FAX(098)895-2936

E-mail: tdk@tsushiro.jp



中城村の人口 令和2年2月末現在

人口	21,815人	(+27)
男	10,893人	(+10)
女	10,922人	(+17)
世帯数	8,946世帯	(+7)

※()内は前月との比較

5 護佐丸歴史資料図書館 資料図書室カレンダー

月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

● 休館日です。 ■ 午後5時までです。

開館時間

【資料図書室】

月・水～金 午前10時～午後7時
土・日 午前10時～午後5時

【中城歴史展示室】

月・水～日曜日 午前10時～午後5時

休館日

毎週火曜日、毎月第3木曜日(資料整理日)
慰霊の日、年末年始、特別整理期間
祝日の翌平日(振替休館)

☎ 098-895-5302

在学・在勤・団体カードの利用者は 4月1日以降の更新が必要です

在学・在勤・団体の利用カードは、有効期限が年度末(3月31日)までとなります。

新年度になると、更新手続きが必要です。下記の必要書類をご用意して、当館のカウンターまでお越しください。

【在学・在勤利用者】

- ・在学(在勤)証明書
- ※2020年4月1日以降の日付で学校長印または会社印が押印されたもの
- ・本人確認ができる書類(免許証・保険証等)

【団体利用者】

- ・団体利用申込書
- ※2020年4月1日以降の日付で団体印・代表者印が押印されたもの
- ・申請者の本人確認ができる書類(免許証・保険証等)

各申込書・申請書はカウンターで配布、または中城村ホームページからダウンロードで入手できます。

図書館からのお知らせやイベント情報は、図書館のブログやごさまる通信(図書館通信)などにも掲載しています。是非ご覧ください。

●○図書館のブログ○●

<https://loh530.ti-da.net/>

(右側のQRコードからも見られます)



株式会社 与那嶺測量設計

◆ 営業種目 ◆

都市計画・補償業務・地理情報システム

本社 / 〒902-0065 那覇市壺屋1丁目22番11号
TEL 098-861-2151 FAX 098-861-9120

与那原営業所 / 〒901-1303 与那原町字与那原3309 3F
TEL 098-944-4400 FAX 098-944-4413

中城営業所 / 〒901-2413 中城村字津覇202-2
TEL 098-945-7175

確かな技術と地域貢献

*土木一式工事業・交通安全施設・標識設置業・建築一式・電気設備・管工事業
(空調・給排水衛生設備)・防水工事業・リフォーム・断熱塗料(マサコート・フミンガラスコーティング)
*機械器具設置工事業(据付保全・プラント配管)・水道工事業
消防施設工事業・スプリンクラー工事業・太陽光発電・オール電化システム設置業

特定
建設業



株式会社 沖永開発

代表取締役社長 安里 邦夫

本社 / 〒901-2131 浦添市牧港五丁目6番3号 電話 877-6399代 FAX 878-6674
事業本部 / 〒901-2302 北中城村字渡口471-1 電話 935-5801代 FAX 935-5803
中城支店 / 〒901-2417 中城村字伊集156番地 電話 895-2455

中城村商工会会員 国際規格 ISO 9001(品質) ISO 14001(環境)認証取得

ホームページ <https://www.okieidv.co.jp/>

下水道接続補助金4月からスタート!!

中城村では、公共下水道供用開始地区にお住まいの方へ、下水道接続工事に対して補助金交付を行っております。

令和2年度の受付けを4月より開始しますので、この機会に接続をよろしく願います。
(※新築は除く)

公共下水道供用開始地区

伊集～屋宜・添石一部・南上原一部



※設置している浄化槽の種類によって補助額が異なります。下記条件をご確認ください。

- 単独処理浄化槽または汲み取り式トイレを設置している建物の場合→**上限 100,000 円**
- 合併処理浄化槽を設置している建物の場合→**上限 50,000 円**

問 中城村役場 上下水道課
☎098-895-5280 (直通)

マイナンバーカードを作りませんか?

マイナンバーカード申請・交付件数 (累計)
令和2年1月末現在

- 申請件数 2,150 件 (+ 105)
- 交付件数 1,570 件 (+ 72)
- ※ () は前月との比較



問 中城村役場 住民生活課
☎098-895-1737 (直通)

あたいぐあ～朝市開催のお知らせ

▶日時 令和2年4月12(日)・26(日)
8時30分～11時

▶場所 浜漁港内荷さばき場

新鮮野菜や海産物、加工品等を取りそろえて皆様のお越しをお待ちしております。出展者も随時募集しておりますのでお気軽にお問い合わせください。

問 朝市実行委員会
会長 伊佐盛好 ☎090-4352-8423
事務局 金城 章 ☎090-3794-4133

固定資産課税台帳の縦覧について

地方税法第416条第1項の規定により、令和2年度の固定資産税に係る土地または家屋の価格について、次のとおり土地家屋価格等縦覧帳簿を縦覧に供しますのでお知らせします。

▶縦覧期間

令和2年4月1日～5月31日
(土日・祝日を除く)

8時30分～12時、13時～17時15分

▶縦覧場所

中城村役場 税務課窓口

▶縦覧できる方

固定資産(土地・家屋)の所有者、納税義務者及び賃借人(賃借契約などの提示が必要です。)※代理人の場合は、所有者等本人の署名・押印がある委任状が必要です。
※縦覧に際し、運転免許証や保険証などの身分証を持参してください。

問 中城村役場 税務課
☎098-895-2133 (直通)



(社) 沖縄県測量建設コンサルタント協会会員

株式会社 双葉測量設計

土木設計・測量全般・用地調査・施工管理・土質調査

代表取締役 安 里 司

本社 〒902-0072 沖縄県那覇市字真地301
支社 〒901-2403 沖縄県中頭郡中城村字伊舎堂443-2
電話(098)854-4255(代) FAX(098)854-4254
http://www.futabass.com/

業種：建築設計、設備設計各種、住宅、マンション、店舗 その他設計各種



株式会社 二基設計

本社：〒904-2141 沖縄市池原四丁目1番30号
電話 098-939-1110(代) FAX 098-982-1007
E-mail info@niki-a.co.jp
うるま室：〒904-2245 うるま市赤道 971-66 電話 098-973-1556

ボランティアスタッフ募集

スポーツを通して中城村を明るい結いの地域へ！

▶対象者

- ①主に中城村民の健康促進・青少年の健全育成に興味のある方
- ②イベント・教室運営を楽しみたい方
- ③経験・村内外問わず

▶趣旨・理念

- ①スポーツを通じた住民の健康促進
- ②青少年の健全育成
- ③中城村の内外へのアピール

▶主な行事

トリムマラソン大会、陸上教室、K-POP 教室、フラダンス教室、小・中陸上交流大会、ヒップホップダンス教室、護佐丸ウォーキング、中城村スポーツフェスティバル、第1回護佐丸ダンスフェスティバル

▶役割

イベント・教室の運営を支えるスタッフ
※スタッフを随時、募集しています。

問 吉の浦総合スポーツクラブ事務局
(中城村民体育館内)
☎098-895-3707

中城村育英会へ寄付がありました。

●中城村字久場

比嘉 ハル子 様より

50,000 円

令和2年2月25日

ご寄付、誠にありがとうございます。

K-POP ダンス教室 受講生募集のお知らせ♪



K-POP とは、コリアンポップス、つまり、韓国の大衆音楽のことを言います。

韓流ブームは、日本の文化に根付いていて、K-POP ダンスは、思わず真似したくなる振り付けやキャッチーな楽曲が特徴です。

ダンス未経験の方でも大丈夫です。

▶日程 5/8・5/15・5/22・5/29・6/5
(毎週金曜日) ※全5回

▶時間 19時30分～21時

▶場所 クラブハウス2階
(ごさまる陸上競技場管理棟隣)

▶対象 小学生～大人20名※村外の方でも申込可能！
(親子でも参加可能です)
※18歳以下は保護者同伴となります。

▶指導員 ^{かわみつ ありか} 川満 有花

▶受講料 小人1,500円、大人2,500円
(保険料込)

※申込時、納入をお願いします。

▶申込募集期間 4月13日(月)～5月7日(木)

▶申込方法 事務局で申込書を配布しておりますので、必要事項をご記入のうえ、提出してください。

問 吉の浦総合スポーツクラブ事務局
(中城村民体育館内)
☎098-895-3707

エリスリーナの生年祝い

【生年祝いプラン】

10名様 ￥78,500～(税込み)

50名様 ￥366,500～(税込み)

まずはお気軽にお問合せ下さい

豪華試食付きご相談会開催中！
(特選黒毛和牛&オマール海老&フォアグラの洋風茶碗蒸し)

Erythrina Nishihara
Hillsgarden

エリスリーナ西原ヒルズガーデン
沖縄県中頭郡西原町字津花波431番地
営業時間 11:00～19:00 / 定休日 火曜日(祝日を除く)

TEL.098-946-5557(直通)

※お問合せはお電話にて



『G30アスリートによるエンジョイ陸上教室』 受講生募集のお知らせ♪

▶ **日程** 5/16・5/23・5/30、6/13・6/20（毎週土曜日） ※全5回 ※6月6日除く

▶ **時間** 9時～10時30分

▶ **場所** ごさまる陸上競技場
※雨天の場合、中城村民体育館2階ギャラリーにて行いますが、体育館を利用できない場合、座学となる場合もあります。

▶ **対象** 小学1年生～6年生 定員30名（運動制限のない方）
①エンジョイコース（9時～10時）原則低学年
②アスリートコース（9時～10時30分）原則高学年
※①、②は、希望によりコース変更可能！



▶ **指導員** G30アスリートメンバー

◎ G30アスリートメンバー

ごさまる陸上競技場を拠点に、現在は短距離を中心として練習を重ねる陸上競技メンバー。一般から壮年まで幅広い年代が参加しており、マスタース陸上などでも活躍している。特に女子アスリートは、県民大会年代別リレーにおいて2連覇を成し遂げるなど県内屈指の実力を誇る。

▶ **受講料** 1,500円（保険料込）申込時、納入をお願いします。
※保護者は+500円で参加できます。

▶ **申込募集期間** 4月20日（月）～5月11日（月）

▶ **申込方法** 事務局で申込書を配布しておりますので、必要事項をご記入のうえ、提出してください。



問 吉の浦総合スポーツクラブ事務局（中城村民体育館内） ☎098-895-3707

第16 回平和祈念こいのぼりまつり 実施について

平和祈念公園では令和2年5月5日（火）と6日（水）にかけて、戦没者の慰霊と平和発信、各都道府県と沖縄県の絆を深めることを目的に、さらに、子どもから若い人たちの慰霊平和への関心を高めるきっかけになることを願って「平和祈念こいのぼりまつり」を今年も開催いたします。

開催にあたって、会場をにぎやかにする「手づくりこいのぼり」と掲揚式でこいのぼりを掲げる子ども達を募集します。

手づくりこいのぼり募集について

○作るにあたって

強風や雨などの悪天候も予想されますので、筒型のような立体形状ではなく、旗のような平面なこいのぼりが良いと考えます。

○送付方法

下記へ郵送、もしくは直接お持ち込みください。

○募集締め切り

令和2年4月27日（月）

掲揚式参加者募集について

○掲揚式は5月5日（火）に行いますが、会式時間は会場により異なりますので下記をご確認ください。

【平和祈念公園会場】9時30分から

【糸満市米須・真栄里、八重瀬町具志頭城址、宜野湾市嘉数高台会場】11時から

○参加方法

各会場へ直接お越しください。

○掲揚式終了後には平和祈念堂の無料チケット配布や、式典広場でのグランドゴルフ、こいのぼり・凧作り、40mの巨大こいのぼり掲揚等、たくさんのイベントもご用意していますので、お気軽に遊びにおいでください。



問 沖縄県平和祈念財団 ☎098-997-2765

農振農用地区域一部変更（一部農振除外） の申請受付について

4月1日から5月31日まで、農振農用地区域の一部変更の上期申請受付期間です。申請にあたっては次の要件を満たす必要があります。

1. 農用地区域以外に代替すべき土地がない
2. 農用地の集団化等に支障を及ぼすおそれがない
3. 土地改良施設の有する機能に支障がない
4. 除外する面積が必要最小限である
5. 農地法による農地転用の許可見込みがある
6. 除外申請用途が農家又は農家の分家住宅、個人墓等である

問 中城村役場 産業振興課
☎098-895-2163（直通）

新型コロナウイルス感染症で 影響を受けた事業者に対する中小企業 セーフティーネット資金の適用について

沖縄県において、新型コロナウイルス感染症を中小企業セーフティーネット資金の対象災害と認定し、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた中小企業の皆様に金融支援を行いますので、お知らせします。

中城村では、新型コロナウイルス感染症の影響で売上減少等の影響が出ている中小企業者へ融資対象認定申請受付及び認定手続きを行います。金融機関からの融資を希望される事業者は、活用をご検討ください。

融資条件等の詳細については、下記のQRコードを読み取り、沖縄県商工労働部中小企業支援課のホームページを参照ください。



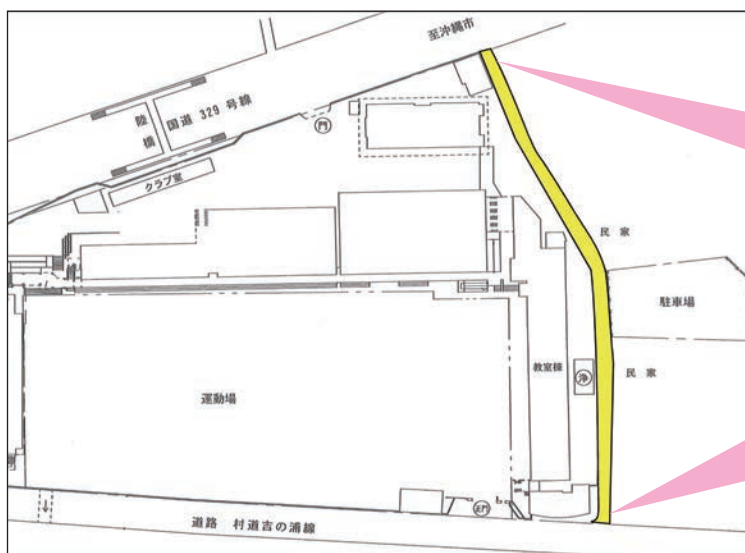
問 中城村役場 産業振興課
☎098-895-2163（直通）

中城中学校北側道路の交通規制について

中城中学校北側の道路は、道幅も狭く朝の通学ラッシュの時間帯は交通渋滞が激しく、地域の住民の皆様にもご迷惑をかけている状況でした。その状況を改善するため、平成 29 年度より朝の一部の時間帯において、地域住民の御協力のもと交通規制を実施しております。

村民並びに中学校保護者の皆様には、下記の時間帯においては、通行に注意しながら交通安全・交通規制へのご理解とご協力をお願いいたします。

- ▶交通規制内容 **一方通行**（国道方向より侵入して村道に向けての通行）
- ▶時間帯 **朝の7時～8時30分まで** ※土日休日（1月2・3日）を除く



【お問い合わせ】中城村教育委員会 教育総務課 ☎098-895-3276



栄養士だより



1日に必要な塩分は
何グラムでしょうか？

①6g ②7.5g ③6.5g ④1.5g

正解は④1.5g で半数の人は不足のリスクはないとされています。

しかし、日本人のほとんどの人が塩分を取りすぎている現状があり、男性 7.5g 未満、女性 6.5g 未満が目標値になっています。さらに、高血圧予防のためには 6g 未満が理想です。食べ方の工夫で塩分を抑えることができるので今回はみんな大好きおきなそばの減塩のポイントについて紹介します。

沖縄そば 汁を残して、塩分を減らしましょう



減塩のために
・汁は2～3口までに
・紅しょうがは残す



減塩のために
・汁は2～3口までに

沖縄そば	調整前	調整後
エネルギー (kcal)	439	398
塩分 (g)	5.9	1.8

-4.1g

野菜そば	調整前	調整後
エネルギー (kcal)	593	580
塩分 (g)	4.1	1.5

-2.6g

Check
Point!!

- ★味にアクセントが欲しい方は、七味唐辛子やコーレグースを使用すると良いでしょう。
- ★ソーキそば・三枚肉そばは、お肉の分、塩分が多くなります。体のためにたまには野菜そばも選びましょう。
- ★食品を購入するときや、外食の際には栄養表示も確認しましょう。

引用 食堂ごはん バランス調整 Book 沖縄版

※3月号「コーンパン」の分量に誤りがありました。正しくは「ドライイースト 2g」です。